

自己評価報告書

平成23年5月16日現在

機関番号：20104
研究種目：若手研究（B）
研究期間：2008～2011
課題番号：20791662
研究課題名（和文）日本とフィリピンの看護師および看護学生のアイデンティティに関する研究
研究課題名（英文）Professional identity among nurses and nursing students in the Philippines and Japan
研究代表者
高橋 美和（TAKAHASHI MIWA）
名寄市立大学・保健福祉学部・准教授
研究者番号：40322903

研究分野：医歯薬学

科研費の分科・細目：看護学・基礎看護学

キーワード：看護教育、職業的アイデンティティ、国際比較

1. 研究計画の概要

日本とフィリピンの二国間における経済連携協定（EPA）の合意に基づき、将来、フィリピン人看護師が日本の医療現場に就労し、同僚として日本人看護師と共に働く可能性が十分考えられる。そこで、本研究は、フィリピン人看護師および看護学生の職業的アイデンティティの実態を明らかにする。また、日本人とフィリピン人看護師および看護学生の職業的アイデンティティの確立過程に差異があるかを検討する。

2. 研究の進捗状況

本研究は、日本とフィリピン人看護師および看護学生の職業的アイデンティティを国際比較する目的で実施した。その結果、日比比較では、職業的アイデンティティの確立過程に差異があった。職業的アイデンティティの総計は、日本の看護学生は1年次、フィリピン人看護学生は2年次が最も高く、2国共4年次が最も低かった。また、学年、入学目的で有意差があった。アイデンティティスケール20項目のうち、日本人看護学生がフィリピン人看護学生より有意に高かった項目は2項目、フィリピン人看護学生が日本人看護学生より有意に高かった項目は15項目、2国間に有意差が無かった項目は3項目であった。また、職業的アイデンティティは、国別、学年の他、海外就労への関心度、実習達成感と関連があった。以上より、看護学生の職業的アイデンティティ、実習達成感を高める学年別教育アプローチなど支援方法の確立が重要であることが示唆された。

今後、調査継続により以下のことを明らかにする。

（1）日本人とフィリピン人看護学生の職業

的アイデンティティを縦断的に調査し、アイデンティティの発達、確立過程に違いがあるのかを明らかにする。

（2）日本とフィリピンの看護学生と看護師の確立過程を比較する。

（3）日本とフィリピンの看護教育プログラムを比較する。

今後の調査継続は、日比間の職業的アイデンティティ確立の差異を検証するため看護教育方法、教育プログラムについて考察する必要性から重要であると考えられる。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に伸展している。

（理由）調査機関とのネットワーク構築が進み、研究、調査の理解と協力が得られ、調査実施も順調になっている。

4. 今後の研究の推進方策

横断研究から縦断研究へ進め、集団としての日比比較の他、個人としての職業的アイデンティティの発達・確立過程を明らかにし、比較する。

5. 代表的な研究成果

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線）

〔雑誌論文〕（計 1 件）

①辻田 大介、入山 茂美、高橋 美和、看護学生の実習達成感と職業的アイデンティティの関連、看護教育、52（1）、41-46、2011. 査読有

〔学会発表〕（計 10 件）

①日本人及びフィリピン人看護学生におけ

る看護学実習の達成感に関する研究、高橋美和、第 30 回日本看護科学学会学術集会、2010 年 12 月 3・4 日（札幌）

②フィリピン人看護学生の実習達成感に関連する要因、高橋美和、呉小玉、第 25 回日本国際保健医療学会学術大会、2010 年 9 月 11・12 日（宗像市）

③日本人とフィリピン人看護学生の職業的アイデンティティの比較、高橋美和、第 36 回日本看護研究学会学術集会、2010 年 8 月 21・22 日（岡山）

④日本人看護学生及びフィリピン人看護学生の海外就労への関心度に関連する要因、高橋美和、第 20 回日本看護教育学会学術集会、2010 年 7 月 31 日、8 月 1 日（大阪）

⑤看護学生の実習達成感と職業的アイデンティティに関する研究、高橋美和、第 19 回日本看護教育学会学術集会、2009 年 9 月 20・21 日（北見）

⑥フィリピン人看護学生の日本への就労意欲に関連する研究、高橋美和、第 24 回日本国際保健医療学会学術大会、2009 年 8 月 5・6 日（仙台）

⑦フィリピン人看護学生の海外就労への関心度に関連する要因、高橋美和、入山茂美、第 49 回日本熱帯医学会大会・第 23 回日本国際保健医療学会学術集会合同大会、2008 年 10 月 25・26 日（東京）

〔図書〕（計 件）

〔産業財産権〕

○出願状況（計 件）

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況（計 件）

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

〔その他〕